

10/21

理事

The Ogasawara Foundation for the Promotion of Science & Engineering

c/o Nifco Inc., 4-5-4 Shibaura, Minato-ku, Tokyo, Japan 〒108-8522

平成23年9月1日

大阪市立大学工学部
学部長 殿

財団法人 小笠原科学技術振興財団
理事長 小笠原敏晶



平成23年度 研究助成候補者の推薦依頼

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当財団は昭和61年9月に設立され、以来科学技術の振興推進をはかるべく努めてまいりました。当年度の事業を推進するに当たりましては、今年も前年度に引き続き、全国の国・公・私立大学および公的機関等を通して推薦を依頼することに致しました。

就きましては、ご多忙中のところ誠に恐縮ではございますが、別添募集要領による研究助成の事業に関し、候補者を10月21日までにご推薦いただきたくご協力下さいますようお願い申し上げます。

尚、ご推薦いただく候補者数につきましては、人数を限定するものではありません。

敬 具

(同封書類)

- | | |
|-------------------------|----|
| 1. 平成23年度 研究助成募集要領 | 1部 |
| 2. 財団の概要 | 1部 |
| 3. 研究助成金交付申請書 | 1部 |
| 4. 平成21年度及び平成22年度研究助成一覧 | 1部 |

平成23年9月1日

財団法人 小笠原科学技術振興財団

平成23年度 研究助成募集要領

当財団の本年度の研究助成は、下記により募集いたします。

記

1. 助成の対象

理学・工学の領域において、高分子分野における、新素材・加工技術・新機能に関する研究開発課題に対して助成します。

- ① 機能性高分子新素材の開発に関する研究
- ② 高分子の成形、切削、接着等の加工に関する研究
- ③ 分子成形の金型に関する新技術の研究
- ④ プラスチックを利用した新機能部品の開発
- ⑤ 高分子の廃棄及びリサイクルに関する研究

2. 募集および申請の方法

- 1) 申請は当財団所定の申請用紙を使用して下さい。
- 2) 応募者が大学所属の場合は、学部長または付属研究所長の、大学以外の場合は、これと同程度の職にある者の推薦が必要です。
- 3) 推薦依頼の大学学部ごとに申請して下さい。

3. 募集の締切日

申請の締切日は10月21日とします。

4. 申請の資格・制限

申請資格には特に制限はありませんが、学生が申請人になることはできません。

5. 助成金等の額

研究助成……贈呈する金額の合計は、予算上3,500万円を予定しております。1件当たりの助成額は、100万円以上300万円以内を考えております。

申請書の金額欄には、申請額の範囲内で必要な経費を記載して下さい。

6. 報告の義務

研究助成については、研究終了後3カ月以内に研究実施概況報告書（様式は当財団で定めたものとします）を提出していただきます。この報告書は、当財団の年次報告書等作成時に掲載することになっています。尚、研究実施期間が長年に亘るときは、途中で概略の経過報告をしていただきます。但し、細目および資料については自由とします。

また、研究実施概略報告書のほか研究助成課題に関し、学会誌に研究論文を掲載されるときはその別刷をお送り下さい。学会誌掲載論文の別刷により成果報告を簡単にし、また中途経過報告を省略することができます。

7. 選考の方法

- 1) 助成金の交付先および金額は選考委員会において審査し、理事長が決定いたします。
- 2) 採否の通知

研究助成の採否あるいは金額については、平成23年12月中旬迄に申請者および推薦者に通知します。

8. 助成金の使途等

研究を有効に推進し、成果を上げるための費用であれば、特に使途の制限はありません。予算年度による制約や、研究実施期間の制限はありません。

9. その他

- 1) 贈呈式は今の所未定ですが、開催される場合は別途ご連絡いたします。
- 2) 助成金の交付は、決定通知発送後1カ月以内に行ないます。
- 3) 奨学寄付金によるときは、採択通知後、所定の用紙を送っていただきます。

以上のほか、疑問の点がございましたら、下記事務局までお問い合わせ下さい。

〒108-8522 東京都港区芝浦4-5-4

ジャパンタイムズ・ニフコビル

（株）ニフコ内

（財）小笠原科学技術振興財団

TEL. 03(5476)2174

FAX. 03(5476)4898

事務局長 大 関 正 人
村 田 佳 子

財 団 の 概 要

(平成23年6月1日現在)

名 称	財団法人 小笠原科学技術振興財団
代 表 者	理事長 小笠原 敏晶
事 務 所	東京都港区芝浦4丁目5番4号(株式会社ニフコ内)
目 的	科学技術に関する研究の助成及び国際交流の増進に努め、もって社会経済の発展に資することを目的とする。
事業の内容	(1) 科学技術に関する研究に対する助成 (2) 科学技術に関する国際交流及び会議等の開催並びに参加に対する助成 (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業
主務官庁	文部科学省
基本財産	46.37億円(うち株式会社ニフコ株式220万株は平成23年3月末の株価:1,992円/株により評価)

設立許可年月日 昭和61年9月12日

助成の実績	平成14年度	1,799万円(内研究助成	1,405万円)
	平成15年度	3,720万円("	3,105万円)
	平成16年度	4,136万円("	3,473万円)
	平成17年度	16,235万円("	15,073万円)
	平成18年度	11,440万円("	10,410万円)
	平成19年度	12,598万円("	11,934万円)
	平成20年度	12,953万円("	11,960万円)
	平成21年度	8,811万円("	7,997万円)
	平成22年度	12,896万円("	11,897万円)

役員

理 事 長	小笠原 敏晶	株式会社ニフコ代表取締役会長 株式会社ジャパントイムズ代表取締役会長
常務理事	小笠原 光隆	株式会社ニフコ常務取締役
常勤理事	小笠原 有輝子	株式会社ニフコ常務執行役員 株式会社ジャパントイムズ代表取締役社長
理 事	緒方 直哉	上智大学名誉教授 千歳科学技術大学名誉教授
"	武居 文彦	東京大学名誉教授 大阪大学名誉教授
"	波多野 敬雄	学校法人学習院 院長
"	福川 伸次	財団法人機械産業記念事業財団会長
"	三角 哲生	学校法人二階堂学園理事長 日本放送協会学園高等学校校長
"	田波 耕治	株式会社三菱東京UFJ銀行顧問
"	佐藤 潔	順天堂大学特任教授 PET/CT認知症研究センター長
監 事	横川 三喜雄	公認会計士
"	尾尻 哲洋	辻・本郷税理士法人 特別顧問

評議員

岡村 総吾	東京電機大学名誉学長 東京大学名誉教授
菅野 卓雄	東京大学名誉教授
平井 英史	東京大学名誉教授
平山 博	早稲田大学名誉教授
小笠原 清晃	株式会社ニフコ相談役
渡邊 隆治	前 株式会社ニフコ代表取締役社長
茅 陽一	財団法人地球環境産業技術研究機構副理事長・研究所長 東京大学名誉教授
玉置 修一郎	GLOBAL USA, Inc. 特別顧問
石橋 正嗣	元 千葉工業大学工学部講師 材料技術研究協会理事 〈異業種異分野技術交流会代表幹事〉
長谷川 喜一郎	前プラウドフットジャパン株式会社代表取締役社長
小野寺 優	株式会社ニフコ代表取締役社長

選考委員

緒方 直哉	上智大学名誉教授 千歳科学技術大学名誉教授
武居 文彦	東京大学名誉教授 大阪大学名誉教授
川口 春馬	神奈川大学特任教授（工学部化学） 慶應義塾大学名誉教授
中村 晃	大阪大学名誉教授
西郷 和彦	高知工科大学副学長 東京大学名誉教授
小笠原 清晃	株式会社ニフコ相談役
渡邊 隆治	前 株式会社ニフコ代表取締役社長

財団事務局

〒108-8522 東京都港区芝浦4-5-4 株式会社ニフコ内
Tel. 03 (5476) 2174
Fax. 03 (5476) 4898

研究助成金交付申請書

平成 年 月 日

財団法人 小笠原科学技術振興財団

理事長 小 笠 原 敏 晶 殿

(ふりがな)
申請者氏名 _____ 印

申請者に関する事項	所属機関・職名			
	学部・学科名等			
	所属機関の所在地	〒	-	Tel () - (内線)
	自宅住所	〒	-	Tel () -
	現在行っている主な研究テーマ (なるべく具体的に記入して下さい)			
	生年月日	明・大・昭	年	月 日生
	学歴 (なるべく詳細に)	(大 学)		年卒業
		(大 学院)		年 了
学位				
[助成金を受けようとする研究の課題名]				
[研究の目的]				

4. 本研究に関連して発表した主な論文等（投稿中のものを含まず）
・著者名、題目、雑誌名、巻、頁、発刊年などを記入のこと〈3篇以内〉

5. 高分子分野における先端的科学技術に関連した所属学会

6. 本研究に関連して他の機関から資金援助等を受けておられましたら、その機関名と金額を記入して下さい。（文部省科学研究費の助成を含む）

7. その他の参考となる事項、希望事項、追加附記事項等がありましたら記入して下さい。

所属機関長の承諾書

本申請が、研究助成対象課題に採択された場合には、研究実施を承諾いたします。

平成 年 月 日

所属機関長氏名



推薦者の署名

推薦者名



◎注 意

本申請書は必ず正・副の2組を提出して下さい。(但し副はコピーで可)